

単位施策評価表 補表

施策	4203 結婚活動への支援の強化		
区分	妥当性	妥当	結婚活動への支援は、人口減少や少子高齢社会の克服に向け必要な施策であり妥当である。
	コスト削減の余地	有	令和2年度は、結婚支援センターへの登録に対し、補助金を出しているが、この補助金の妥当性も含め検討の余地あり。(当初目的を達成したため、令和3年度の補助金は廃止)
	受益者負担	適正	現在、受益者負担を取って行っている事業なし。
	上位貢献度	有効	人口減少や少子高齢社会の克服に向け、晩婚化・未婚化への対策は重要であることから本単位施策の貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	類似事業は他には無い。
	成果向上の余地	有	結婚を支援する市の関わり方等、実施内容を見直し成果の向上に努める。
内部評価	貢献度	人口減少や少子高齢社会の克服に向け、晩婚化・未婚化への対策は重要であることから本単位施策の貢献度は高い。	
	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少の影響等により婚姻届出件数については、大きく減少したことから、成果指標1は未達成であった。 ・市単独による婚活イベント事業を廃止したことにより、成果指標2も達成することができなかった。 	
	課題	晩婚化・未婚化の抑制を図るため、婚活イベントの開催ということではなく、より多くの方が結婚に興味を持つような施策を検討する必要がある。また、婚姻数が大きく減ってしまったが、真の要因を探求することが必要である。	
	取組方針	若い世代の結婚に対する希望の実現や晩婚化・未婚化の抑制に向け、結婚につながる出会いの場の創出を図るとともに、結婚に興味を持っていただけるような施策を展開していく。	